

講座計画・概略 (IoT・プログラミング活用講座)

次世代の社会システムの仕組みを理解するためには IoT やデータサイエンスの概要を把握することは重要です。また、IoT 機器やデータサイエンスによる分析を自動化するためにはプログラミングの知識が不可欠です。本講座は、IoT 機器 (Raspberry Pi) の操作を学修する基礎演習とそれに必要な関連のプログラミング (Python) の基礎知識を学修いただくための講座になります。

各講座の概要と受講期間について

講座名	概要	受講期間・受講形式
【必修】プログラミング活用基礎講座	講師：明星大学附属教育研究機関明星教育センター 特任教授 菅原 良 カリキュラムにおける位置づけと講座概要： DX を企業として取り組む上で、プログラミングは重要な技術の 1 つです。本講座はプログラミング言語の Python の基本である変数、if 文、for 文などの基本的なプログラミングの動作を学び、その基礎を理解できるように促すとともに、IoT 基礎演習に向けた端末操作に係る基礎知識を併せて学ぶための講座になります。	開講～IoT 基礎演習 (10 月 18 日(土)) まで オンデマンド形式
【必修】IoT 基礎演習 (Raspberry Pi と物体検出)	講師：三重大学大学院 工学研究科 情報工学専攻 准教授 森本 尚之 カリキュラムにおける位置づけと講座概要： あらゆる物がインターネットに接続できる時代である現代では IoT 機器の操作を理解する必要があります。本講座では、Raspberry Pi をカメラなどのデバイスに接続し、動作を確認する所から、物体検出の方法までを横断的に学ぶための基礎演習の講座になります。	10 月 18 日 (土) 10:00～17:00 集合形式 場所：三重大学数理 データサイエンス館 (CeMDS) 2 階

※このプログラムは、学習内容が一部異なるプログラムの方と合同（同時に同じ会場）で学ぶことがある共通講座となりますので、開講式等の各種イベントを含め、異業種間の交流の場としてもご活用ください。